

高知県就職支援相談センター事業の概要

1. 目的

高知県就職支援相談センター（以下、「ジョブ」という。）は、若年者の能力向上や就職支援を目的に、職場体験や就業に関連したサービスを提供するワンストップサービスセンターとして平成16（2004）年に設置された。

県内企業においては、新型コロナウイルス感染症の拡大により、景気の先行きを不安視して人材採用を手控える行動が見られるものの、依然として、人材不足感は続いている状況にある。こうした労働市場を取り巻く環境の変化の中で、ジョブには、就職支援対象者の特性に応じた対応が求められるようになってきている。

このため、ジョブにおいては、これまでの取組以上に、きめ細やかな相談体制のもと、高知で働きたい若年者等のアンマッチ（企業側が求める条件に合わないこと）やミスマッチ（企業側と就職者のニーズのギャップのこと）のない円滑な就職と、定着支援を行うことにより、県内企業における人材の確保・育成・定着を図ることとする。

2. 支援対象者

- ① 概ね40歳代までの者のうち、就業意欲のある者（就職氷河期世代の者を除く）
- ② 生徒（中学生・高校生）及び学生（短大生・大学生・大学院生等を含む）

3. 拠点施設及び開所日

①拠点施設

ア 本部

高知市帯屋町2丁目1-35 片岡ビル1F・2F

※同3Fにハローワーク高知若者相談センターを併設

イ サテライト（幡多）

四万十市右山五月町8-13 アピアさつき1F

② 開所日・閉所日及び開所時間

	開所日・開所時間	閉所日
本部	月曜日～土曜日（注1） 10時00分～18時00分 （金曜日のみ 10時00分～20時00分） （注1）第2及び第4土曜日	第1・第3・第5土曜日、日曜日（注2） 国民の祝日、振替休日及び国民の休日（注2） 年末年始（12月29日～翌年1月3日） （注2）オンライン相談（予約制）のみ実施
サテライト （幡多）	月曜日、水曜日、金曜日 13時00分～17時00分	日曜日、火曜日、木曜日、土曜日 国民の祝日、振替休日及び国民の休日 年末年始（12月29日～翌年1月3日）

4. 取組内容

① 就職相談

- ・求職者（相談者）本人の現状や適性などを踏まえた就職支援計画書の策定などを通して、今後の支援方針の見立てを行うとともに、担当キャリアコンサルタントを選定し、継続的な就職支援を実施する（担当制のカウンセリング実施）。
- ・個別の求職者（相談者）の現状を把握しながら、相談内容に応じて、自己理解の支援（職業適性診断も含む）、就職意識の向上、労働市場の情報提供、キャリアの再構築などを通して求職者（相談者）の課題や悩みについてアドバイスをを行う。
- ・求職者（相談者）の必要に応じ、就職活動に役立つような履歴書・エントリーシートの書き方や採用面接の指導、キャリア形成支援及び職場定着支援に係る支援メニューの提示・誘導を行う。
- ・オンラインによる相談も実施。

② キャリア形成支援

ア 出張相談会

- ・ハローワーク高知等、求職者が集まる場所へ出向き、必要に応じて職業適性診断などを活用するなどの出張相談会を開催する。イオンモールや蔦屋書店など、人が集まる場所に出向き、掘り起こしを兼ねた出張相談会も開催する。

イ 少人数セミナー

- ・自己理解やステップアップ、スキルアップ等、求職者の課題に対応したセミナーや、求職者の課題・ニーズに合わせたセミナー等を実施する。
- ・キャリアコンサルタントは、個別カウンセリングを受けた求職者（相談者）の見立てを行い、少人数セミナーの受講を積極的に促す。

ウ 職場体験講習

- ・就職へのステップアップ、あるいは雇用のミスマッチを解消するため、企業の職場内での講習を実施する。
- ・本講習の実施にあたって、県下全域で受入企業の開拓やコーディネート業務等を行う。
- ・キャリアコンサルタントは、職場体験講習の目的に合致する求職者に対し、職場体験講習の受講を積極的に促す。

③ キャリア教育

ア 学校出前講座

- ・県内の中学校、高等学校又は大学・短大に出張し、キャリア教育や就職活動などに必要な就職支援を行う。

イ ジョブキッズ

- ・小学生の好奇心や興味を大事にしつつ、自分の未来を肯定的に感じ、早期に様々な職業を知るきっかけづくりとするため、自己分析・仕事研究ワークを開催する。

④ 職場定着支援

ア 高等学校卒業予定の就職内定者向けセミナー

- ・高等学校卒業予定の就職内定者を対象に、社会人としての基本姿勢やスキル等の習得に加え、交流を通じた「地域同期」づくりを目指したセミナーを開催する。

イ 新社会人向けセミナー

- ・新社会人（新入社員及び入社3年以内の社員）を対象に、コミュニケーション力や仕事力の向上、セルフマネジメント力等の習得に加え、異業種交流を通じた「地域同期」づくりによる離職防止を目指したセミナーを開催する。

ウ 県内中小企業者向けセミナー

- ・県内の中小企業の経営者やその職場の上司等を対象に、新入社員への接し方や人材育成の方法などの習得による離職防止等を目指したセミナーを、直接、企業に出向き、開催する。

⑤ 就職後のアフターフォロー

- ・本業務の利用者が、就職後も円滑に就労定着できるよう、きめ細やかで切れ目のない伴走型支援の相談体制をとる。
- ・追跡調査の結果等により本業務の利用者が既に離職している、あるいは離職しようとしていることが判明した場合には、ジョブへの来所を促し、状況に応じた就職支援を適切に行う。

⑥ 広報

顕在的な求職者に必要な情報を届けることに加え、潜在的な求職者の掘り起こしも図られるよう工夫した広報を行う。

- ・ホームページ
- ・広報誌（ジョブカフェマガジン）
- ・メールマガジン
- ・リーフレット
- ・セミナーチラシ

- ・その他（Twitter や Facebook など SNS の活用）

以上のような取り組みを、若年者を対象とした職業紹介を行う「ハローワーク高知若者相談コーナー」（併設）と連携し、就職相談から就職、そして職場定着まで切れ目のない一貫した支援サービスを提供するものとする。

また、若年者地域連携事業（高知労働局）との連携や、県内の就職支援機関等との連携、高知労働局や県、支援機関などで構成される「こうち就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム」とも連携を図るものとする。

5 本業務の数値目標

(1) 就職支援計画書を作成した求職者のうち6か月以内の就職率 70.0%
$$\frac{\text{就職支援計画書を作成した求職者のうち6か月以内に就職した者}}{\text{就職支援計画書を作成した求職者}}$$

(2) 職場体験講習の就職率 70.0%
$$\frac{\text{職場体験講習を受講した就職者}}{\text{職場体験講習の受講者}}$$

(3) 職場体験講習の就職3か月時点の定着率 80.0%
$$\frac{\text{職場体験講習を受講した就職者のうち就職3か月時点で定着している者}}{\text{職場体験講習を受講した就職者のうち就職後3か月が経過した者}}$$

※上記数値目標における対象：34歳以下の求職者